

株主メモ

事業年度	毎年11月1日から翌年10月31日まで
定時株主総会	毎年1月
基準日	毎年10月31日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物の送付先または連絡先	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話照会先 ☎0120-176-417
	※株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は上記の電話照会先にご連絡下さい。
	※特別口座について 株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。
ホームページURL	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
公告方法	電子公告(電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行う)

IRページのご案内

当社では、月次売上速報や決算短信などをホームページ(<http://www.his.co.jp>)で公開しております。最新情報を適時掲載しておりますので、ご利用いただけますようお願い申し上げます。

単元未満株式の取扱い買取及び買増制度

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の場合、当社に対して買取請求(売却する)及び買増請求(買増して1単元の株式(100株)にする)ができます。お手続きの詳細は、株主名簿管理人の事務取扱場所にお問い合わせ下さい。(証券保管振替制度をご利用の場合は、お取引の証券会社にお問い合わせ下さい。)

株主様ご優待のお知らせ

当社商品にご利用いただける株主優待券を、株主の皆様にご用意しております。対象は、毎年4月及び10月の末日現在において、株主名簿にご記載のある100株以上の株式を所有されている株主の皆様となります。



※ 100株以上 …… 1枚
500株以上 …… 2枚
1,000株以上 …… 3枚

今回お送りする株主優待券は来年(平成23年)の1月31日までご利用になります。

また、ご利用にあたっては、当社の商品券「SKY」と併用することも、ご予約された営業所にご郵送いただいでご利用することもできます。

株主・投資家の皆様へ

H.I.S. Business Report

第29期(平成20年11月1日から平成21年10月31日まで)

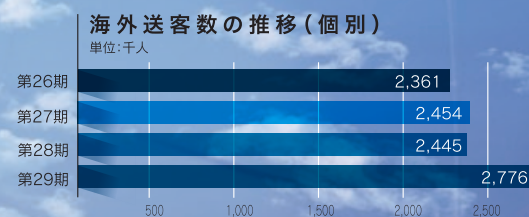
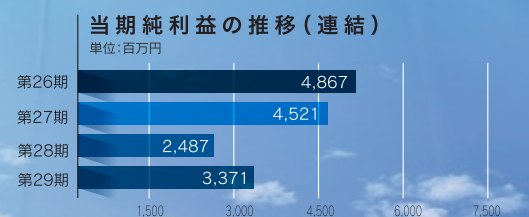
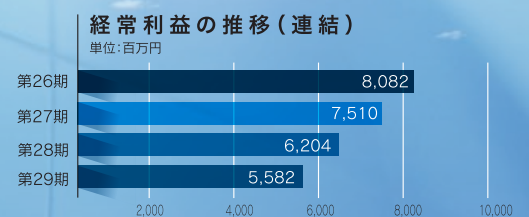
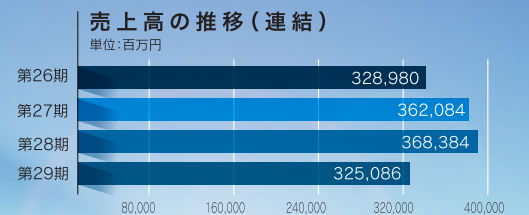
～H.I.S.企業理念～

ツーリズムを通じて、
世界の人々の見識を高め、
国籍、人種、文化、宗教などを超え、
世界平和・相互理解の促進に
貢献する。

Contents

連結財務ハイライト	1
株主の皆様へ	2
トップインタビュー	3
【特集】エイチ・アイ・エスの歩み	5
新マークについて	7
新たなる30年に向けて	8
連結財務諸表	9
株式の状況／会社概要	10

Financial Highlights



Greeting

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

ここに当社第29期のH.I.S. Business Report(平成20年11月1日から平成21年10月31日まで)をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

平成21年10月までの当社グループの事業活動の概況につきましては、株主の皆様にも既にお届けしている事業報告(先頃開催した第29回定時株主総会に際して、「招集ご通知」に提供書面として添付)に記載の通りでございます。そこで、このH.I.S. Business Reportでは、事業活動のエッセンスをご報告することに留め、今後の取り組みなどについてインタビューにお答えして、当社グループの状況を少しでも分かりやすくお伝えできるように心がけてみました。また、本年はお陰様で当社創業30周年という節目の年に当たりますので、これまでの歩みもご紹介しております。

創業30年目を迎えた当社は、「新たなる30年に向けてGo for GLOBAL H.I.S.～“いい旅”を、世界のお客様へ～」を掲げて各種の施策を進めております。この一連の施策は全て当社創業の理念に通ずるものであり、また、当社の「DNA」であるベンチャースピリットの発現でもあります。当社グループは役員と従業員が一丸となってこれらの施策を展開してゆき、真にグローバルな旅行会社となることを目指してまいります。

株主の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしますとともに、今後とも当社グループをご愛顧賜り、一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成22年1月



代表取締役社長
平林 朗

トップインタビュー

—— 当期の取組みと今後の事業展開 ——



代表取締役社長 平林 朗

Q 前期(平成21年10月期)の業績についてお聞かせください。

A. 非常に厳しい経営環境ではありましたが、積極的な営業展開でシェアアップが図れました。

旅行業界全体は、世界経済の低迷や新型インフルエンザの流行などの影響を受けて、日本人の出国者数が前年割れを続ける厳しい状況でした。ただ、この時期は、高かった燃油サーチャージが大幅に下がるだけでなく全廃になりましたし、定額給付金の支給もありました。また、円高傾向も続いていましたから、海外旅行をお楽しみいただけるような条件にも恵まれていた時期でもありました。

そこで、私どもは、お客様のニーズに添うような旅行商品の品揃えを工夫するなどして、積極的な営業活動を行いました。お陰様で、前期を上回る277万6千名ものお客様にご利用していただくことができ、日本人出国者数に占めるシェアも、前期の15%から、推計値ですが18%に至るまでになりました。

Q 当期(平成22年10月期)の主な施策、取組みについてお聞かせください。

A. 安心して海外旅行を楽しんでいただけるよう商品品質やサービスの向上に注力し、新たな顧客層の開拓に努めてまいります。

当社はお陰様で創業30周年を迎えることができました。今期はこの記念すべき節目にあたっておりますので、「新たなる30年に向けてGo for GLOBAL H.I.S.～“いい旅”を、世界のお客様へ～」を掲げて、中長期的な視点で様々なことに取り組んでいます。旅行商品を例にとりますと、お値頃感のある商品はもちろんのこと、昨年発表した「Ciaopresso(チャオプレッソ)」や「PREMIUM Ciao(プレミアムチャオ)」をもっと充実いたしますし、法人様や団体様に向けても、当社がお役に立てるよう積極的に活動を進めております。

インターネット販売については、モバイルを含めてオンライン予約の機能をもっと強化して、お客様に一層ご利用しやすいものとなるよう目指してまいります。

Q 今後の中長期的な事業展開をお聞かせください。

A. 世界的な旅行会社を目指し、海外拠点の強化を図ってまいります。

私どもは、世界的な旅行会社を目指したいと思っております。そこで、海外ネットワークの充実をさらに加速させて、日本のお客様向けのサポート体制を一層レベルアップしてまいりますし、海外現地発の旅行商品の開発と販売にも力を入れていきたいと考えます。そして、こういったグローバルな事業展開を担えるような人材の育成にも努めてまいりたいと考えます。

Q 最後に株主・投資家の皆様へのメッセージをお聞かせください。

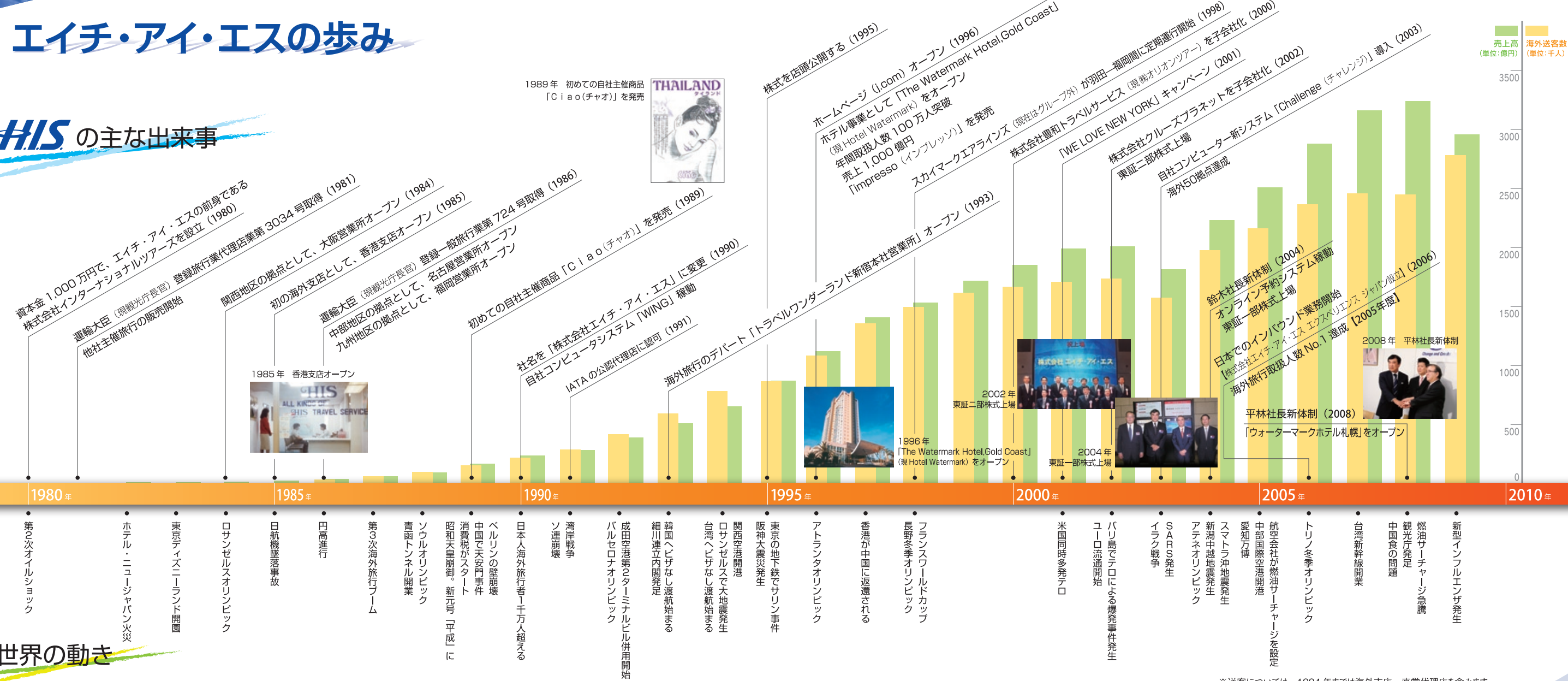
A. 企業として更に成長を続け、皆様に支持される会社でありたいと思います。

当社の企業理念は「ツーリズムを通じて、世界の人々の見識を高め、国籍、人種、文化、宗教などを超え、世界平和・相互理解の促進に貢献する。」というものです。お客様にご満足していただき信頼していただけるように事業活動を進め、効率的でスピード感のある経営を行って成長を続けつつ収益性の向上も確保して、真にグローバルな旅行会社となって行きたいと考えております。株主や投資家の皆様には、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願いいたします。



エイチ・アイ・エスの歩み

HISの主な出来事



世界の動き

- 第2次オイルショック
- ホテル・ニュージャパン火災
- 東京ディズニーランド開園
- ロサンゼルスオリンピック
- 日航機墜落事故
- 円高進行
- 第3次海外旅行ブーム
- 青函トンネル開業
- ソウルオリンピック
- 昭和三十九年。新元号「平成」に消費税がスタート
- 中国で天安門事件
- ベルリンの壁崩壊
- 日本人海外旅行者1千万人超える
- ソ連崩壊
- 湾岸戦争
- 成田空港第2ターミナルビル併用開始
- パルセロナオリンピック
- 韓国へビザなし渡航始まる
- 細川連立内閣発足
- 台湾へビザなし渡航始まる
- ロサンゼルスで大地震発生
- 関西空港開港
- 阪神大震災発生
- 東京の地下鉄でサリン事件
- 阪神大震災発生
- アトランタオリンピック
- 香港が中国に返還される
- フランスワールドカップ
- 長野冬季オリンピック
- 米国同時多発テロ
- パリ島でテロによる爆発事件発生
- ユーロ流通開始
- SARS発生
- イラク戦争
- スマトラ沖地震発生
- 新潟中越地震発生
- アテネオリンピック
- トリノ冬季オリンピック
- 航空会社が燃油サーチャージを設定
- 中部国際空港開港
- 愛知万博
- 台湾新幹線開業
- 中国食の問題
- 観光サーチャージ急騰
- 燃料サーチャージ急騰
- 新型インフルエンザ発生

※送客については、1994年までは海外支店、直営代理店を含みます。
 ※表示の売上高、海外送客数(1995年以降)は、H.I.S.単体の数字です。

新マークについて

【スピリット・シンボル】

H.I.S.グループの本格的な世界戦略に向け、描かれている形体に、それぞれ強弱をつけ、より躍動感を創出いたしました。スピリットシンボルに描かれているパープルの形体は、未来を押し広げていく躍動と、互いにその場を譲る両極を表しています。物事にはかならず、陰と陽の両極が存在し、そのバランスをとりながら、無限に変化発展していくさまを表現しています。また中央のブルーの形体はその両極をつなぎ、入れ替わっていく、過程の波動を表しています。その波動の部分に、地球の自転軸角度をオーバーラップさせることで、スピリットシンボルに地球を内包させ、そして、パープルの形体には、地球を取り巻く無限の可能性を秘めた宇宙という意味も含めています。



さらに、何らかの動きを起こす際に生じる波動を中央に置くことにより、エネルギーを中心に封じ込め、パワーを満たしていくさまを表し、全体として、しなやかな流れのような曲線を描きながら、同時に力強い躍動感を表現しています。

【コーポレートマーク】

これまでコーポレートマークは、社名変更や株式会社店頭公開など、H.I.S.にとっての節目毎に、4回にわたって変化してきました。そして、新しいマークは5代目です。30期、新たな30年へ向けて生まれ変わったロゴの変更点は、字体の角度です。その角度は、23.5度。H.I.S.の活躍のステージである地球の自転軸の傾斜角度です。このロゴ自体が地球そのものであり、鋭い斜体角度は更なる疾走感を生み出し、今後のH.I.S.の展開規模の飛躍を目指す挑戦やトップスピードを表現しています。また、受け継がれてきた「H」の輪は、世界だけでなく、宇宙をも意味し、今後のビジネスの拡がりの可能性を表現しています。



【もっと世界を楽しもう】……

スローガン「もっと世界をたのしもう」の思いは継続しつつ、さらに楽しい思いを強く込め、漢字の「楽しい」にいたしました。よく見ると、文字自体が弾む印象であることを感じていただけたと思います。

【Love,Peace,TRAVEL】……

今後のグローバル展開において、H.I.S.が何を考え、どんなビジネスを行っている企業であるのかを、世界中の全ての方々に理解していただけるよう、企業理念を端的に表現いたしました。

歴代のコーポレートマーク

初代目	2代目	3代目	4代目
1985年 「秀インターナショナルサービス」をロゴ化	1990年 洗練と安心感、先進性などを表現	1995年 「安定感」「信頼感」を表現	2002年 創業期の躍動感(パワーとダイナミズム)を強化



【30周年記念マーク】

「おかげさまで3000万人」という、この30年でH.I.S.をご利用いただいたお客様の総数を表記して、感謝の気持ちを表しました。

新たなる30年に向けて Go for GLOBAL H.I.S.

～“いい旅”を、世界のお客様へ～

顧客志向の徹底 ～サービスとクオリティの向上による満足度増大～

当社の基本は“お客様本位のサービス”です。お客様の思いに沿った商品造成、コンサルティングを心がけてまいります。お客様が求めるクオリティよりも更に高いものを提供することで初めて、満足や感動を感じていただけだと思います。初めて当社をご利用いただくお客様にも、何度もご利用いただいているお客様にも「H.I.S.でよかった」と心から思っただけのサービスとクオリティを提供してまいります。

大胆な構造改革 ～新しいビジネスモデルの構築～

旅行業界を取り巻く環境は刻々と変化しております。航空会社の手数料撤廃や販売単価の低下などにより、収支構造が大きく変化しつつあります。今後は更に急速な変化が訪れることが予想されますので、その変化に対応できるよう、「これまでのやり方」に囚われることなく、ゼロベースで現在の業務を見直すことで、経費削減、業務効率アップを推進してまいります。

質実冒険 ～飾りがなく誠実、困難にも果敢に挑戦する～

当社の成長を支えてきたものは、不可能だと思ふことや、困難なことにも挑戦する「冒険心」と「行動力」でした。30周年を迎えた今も、謙虚な姿勢や感謝の思いを忘れることなく、常に誠実でありながら「冒険心」と「行動力」で様々な取り組みにチャレンジしてまいります。

連結財務諸表

連結貸借対照表 (平成21年10月31日現在) (単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	70,622	流動負債	46,297
現金及び預金	37,630	営業未払金	12,660
売掛金	5,342	旅行前受金	21,558
営業未収入金	9,951	その他	12,078
旅行前払金	8,977	固定負債	2,244
その他	8,720	負債合計	48,541
固定資産	25,977	純資産の部	
有形固定資産	7,041	株主資本	49,803
無形固定資産	2,094	資本金	6,882
投資その他の資産	16,841	資本剰余金	7,782
		利益剰余金	37,660
		自己株式	△2,521
		評価・換算差額等	△2,370
		少数株主持分	626
		純資産合計	48,059
資産合計	96,600	負債純資産合計	96,600

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (平成20年11月1日から平成21年10月31日まで) (単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,640
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,528
財務活動によるキャッシュ・フロー	△642
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,533
現金及び現金同等物の増減額	3,992
現金及び現金同等物の期首残高	31,080
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	726
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	△729
現金及び現金同等物の期末残高	35,070

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (平成20年11月1日から平成21年10月31日まで) (単位:百万円)

科目	金額
売上高	325,086
売上原価	269,130
売上総利益	55,955
販売費及び一般管理費	48,817
営業利益	7,137
営業外収益	1,219
営業外費用	2,774
経常利益	5,582
特別利益	11
特別損失	264
税金等調整前当期純利益	5,329
法人税、住民税及び事業税	1,219
法人税等調整額	574
少数株主利益	163
当期純利益	3,371

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(平成21年10月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数..... 88,551,450 株
 発行済株式の総数..... 34,261,468 株
 株主数..... 10,063 名

大株主の状況(上位10名)

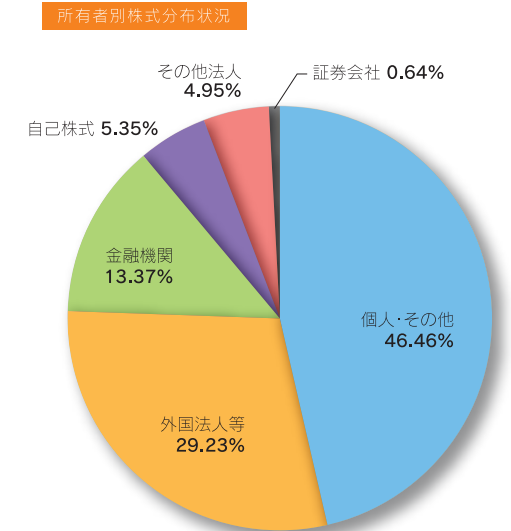
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
澤田 秀雄	9,596	29.59
シービーニューヨーク オービスエスアイシーアーヴィー	2,985	9.21
有限会社秀インター	1,643	5.07
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,177	3.63
シービーニューヨーク オービス ファンス	896	2.76
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	884	2.73
澤田 まゆみ	690	2.13
ザ チェース マンハッタン バンク エヌイー ロンドン エスイーシーエス レンディング オムニバス アカウント	587	1.81
行方 一正	510	1.58
エイチ・アイ・エス従業員持株会	465	1.43

(注)当社は自己株式(1,833,472株)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
 また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

会社概要

商号	株式会社 エイチ・アイ・エス
英文社名	H.I.S.Co.,Ltd.
本店	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
設立	昭和55年12月19日
資本金	68億82百万円
従業員数	4,142名 (この他に、契約社員、見習社員、アルバイトが在籍しております。)
主要な事業内容	当社は、旅行業法に基づく旅行業(観光庁長官登録旅行業第724号)を営んでおり、海外旅行業務及び国内旅行業務に従事し、航空券の取次販売、手配旅行、企画旅行及びこれらに伴う現地手配と渡航手続並びに旅行傷害保険の代理業務を行っております。
ホームページ	http://www.his-j.com

株式分布状況



会社役員

取締役会長	澤田 秀雄
代表取締役社長	平林 朗
常務取締役	楠原 成基
取締役	高木 潔
取締役	和田 光
取締役	行方 一正
取締役	平田 雅彦
常勤監査役	矢野 誠
監査役	梅田 常和
監査役	山本 克

(注)取締役 平田雅彦氏は、社外取締役であります。
 監査役 梅田常和氏及び監査役 山本克氏は、社外監査役であります。